

行事報告書(自主活動)

報告者: 仲谷貞夫

行事名	甲山探鳥会 10 月会
実施日時	2023年 10 月 12 日(木曜日) 10:15~13:20 天候: 晴 気温 23℃
場所	神戸市立森林植物園
参加人員	MNC 6名、一般参加 11名 計17名
参加者	MNC 青山、藤裏、三仲、森本、森永(啓)、仲谷 一般参加 遠藤、曳野、松浦、山田夫妻・孫、大西、清水、南、梶原、榎本
観察鳥	鳥数 12種 (少なかった!) キジバト、コゲラ、ハシブトガラス、ヤマガラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、サメビタキ、キビタキ、オオルリ、ホオジロ、ムシクイの仲間
観察概要	<p>6 月実施後 3 か月休止していたため久しぶりの探鳥会となりました。今回は一般参加の方が 11 名と MNC 会員数より圧倒的に多い参加者構成です。</p> <p>朝のミーティングの後、森林展示館前に設営された記念撮影コーナーでまずは久々に集合写真を撮った後、観察を開始しました。アジサイ道を下り右へ曲がったシラカバ林の高木の上でいきなりサメビタキ数羽に出会えました。じっくりいろんな角度から観察出来ました、大きく円らな目が実に印象的でした。</p> <p>さて、この幸先の良いスタートの後、しばらくはコゲラ、ヒヨドリ、ウグイス、ヤマガラなどを観察出来たものの皆さんの期待とは裏腹に辺りは閑散として、盛り上がらない雰囲気が漂います。期待した天津の森でも赤い花の咲く樹に鳥はいませんでした。最近野鳥が少ないのは地球温暖化の影響なのか、単に今年の暑さのためか残念な傾向。</p> <p>それでも、ブリスベーンの森から長谷池に向かう途中で思いがけずオオルリに遭遇。この時期なのに鮮やかな青色夏鳥がまだ居てくれました、幸運でした。今日一番のハイライトです。 そのあと昼食場所の長谷池近くではホオジロが我々の注目を浴びる中悠々と草などを食む様子が間近で楽しめました。鳥合わせは 11 種でしたが珍しい鳥に出会い、皆さん満足気な表情でした。</p> <p>公園内はハギ、オミナエシ、コスモスなど秋草が咲き、草むらにはナンバンギゼルが顔を見せています。キンモクセイの咲き始めか、ほのかな香りもしていました。</p> <p>紅葉はまだまだ先なのですが好天の下、コオロギの声を聞きながらの観察会でした。</p> <p style="text-align: right;">(記 仲谷)</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林展示館前にて</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>野鳥を求めて</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>コスモス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ナンバンギゼル</p> </div> </div>
連絡事項	次回は11月2日(木)武庫川左岸となります。奮ってご参加ください。

観察出来た鳥

(撮影 青山さん、榎本さん)



サメビタキ



ヤマガラ



オオルリ



ホオジロ



メジロ



コゲラ



ムシクイの仲間もいました